

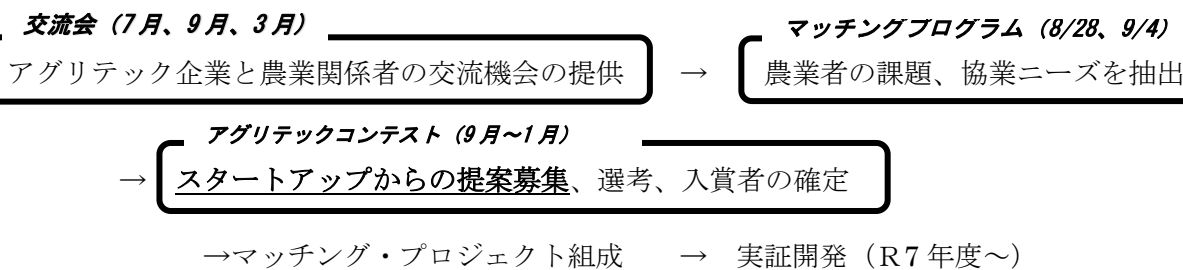
賞金総額 1,000 万円！スタートアップと共に課題解決に取り組む アグリテックコンテストの提案を募集します

豊橋市の農業課題を解決するアイデアを全国の農業系スタートアップ（アグリテック）から募集するアグリテックコンテストを開催します！賞金総額（支援金）は1,000万円。ぜひ、ご応募お待ちしております！

コンテストは、「未来の農をつくる」と題して、令和4年度から豊橋市が行うスタートアップと地域農業関係者との共創による実証開発プロジェクト「TOYOHASHI AGRI MEETUP」の一環で進めており、今年度で3回目の実施となります。

今年度は、本市が CIC Tokyo に入居し、構築してきた様々なネットワークを活かし、スタートアップが集まるイベントでPRしていきます。

TOYOHASHI AGRI MEETUP の流れ



※専門家による過年度アグリテックコンテスト入賞企業6社への実証開発支援を並行して実施

ポイント① アグリテックコンテストに参加するスタートアップを全国から募集します！

1. 対象者

豊橋市の農業関係者（生産者、JA、農業系事業会社、等）が抱える課題の解決や改善に向けたアイデアを持ち、その実現のために農業者と連携して取り組みを実施できる個人・法人の方

2. 応募資格、スケジュール、審査ポイントなど

別紙参照

3. 賞金（支援金）、受賞企業数

総額1,000万円、3社程度

4. 申し込み方法

下記 URL または二次元バーコードを読み取り、応募フォームからお申込み下さい。

<https://forms.office.com/e/CBKtwMmzst>



【10/18 〆切】

ポイント② 9月から10月にかけて、首都圏の複数の施設で行われるイベントでプレゼン等を行い、コンテストへの応募を募ります

【登壇予定イベント（予定）】

9月10日（火） NEXs Tokyo でのPRイベント（場所：NEXs Tokyo）

9月19日（木） Thursday Gathering（場所：CIC Tokyo） など

※そのほかの登壇イベントについてはお問合ください

問合先 地域イノベーション推進室 室長補佐 小野（電話 51-3155）

別紙 アグリテックコンテスト募集概要

1. 募集する提案について

以下の内容を満たす、豊橋市での農業イノベーション創出に資する提案を募集します。

- コンテスト応募の翌年度に実証実験の開始が可能な提案
- 既存の製品・サービスのみでの提案ではなく、豊橋市の農業課題解決に重点を置き、未来の農業をつくっていく提案
- 実証開発の開始から2年後の社会実装を目指す提案

2. スケジュール

エントリー受付開始	令和6年 9月18日(水)
エントリー締切	令和6年10月20日(日)
事前審査期間(書類審査・面談審査)	令和6年10月21日(月)～12月中旬
ファイナリスト決定	令和6年12月下旬
コンテスト・表彰式	令和7年 1月28日(火) 場所:穂の国芸術劇場 PLAT
実証実験の計画策定	コンテスト終了後～令和7年3月中
実証実験の開始	令和7年4月～

3. 事前審査ポイント

審査項目	審査	審査ポイント
実用性・導入可能性	書類・面談審査 共通	提案の技術・サービスは豊橋の農業現場で役立つものであり、豊橋の農業現場の課題が解決できると感じられるか 豊橋市の農業関係者において、コスト等の観点から技術・サービスの導入・試用が見込めそうか
新規性・独創性		技術・サービスの提案に、新しい技術やこれまでにない視点が含まれているか
市場性		豊橋市及び日本の農業の市場(将来を含む)を踏まえて、普及が進みそうなサービスか
チーム体制		プロジェクトを推進する体制があるか チームメンバーは適切な人材がそろっているか
資金使途		予定している資金使途は適切か
実証価値		未実証の部分があり、コストをかけて実証実験をする価値があるか
市内農業者とのマッチングの確度	面談審査のみ	コンテスト終了後、市内農業者等との共創による実証開発に進めそうか
意欲・熱意		中長期で当地域の課題解決に思いをもって取り組みそうか 面談を通じて、応募者の情熱が伝わってくるか

4. 解決を募集する課題について

令和6年9月18日(水)までに以下 TOYOHASHI AGRI MEEETUP の専用ホームページに掲載しますので、ご確認ください。

<https://toyohashi-agri-meetup.jp/contest>

